

みなしご通信

広島市避妊猫四白頭

2016年3月1日

広島市の地域猫活動が始まった猫の数が400匹を超えました。数より何より新聞テレビの報道により「猫を殺処分するのではなく猫と共生するべきだ」・・・の方向に市民の意識がシフトしたのでしよう。

今年の1月2月センター持ち込み数も例年の5分の1になりそのほとんどが負傷猫なので元気な子をセンターに持ち込む人がかなり減った・・・ということですよ。やっぱり入口対策は重要ですねえ・・・。

ウチのような超多頭になると知識のない者に猫のお世話を任せると大事になります。現にウチもそうなたことがありますが。その代り毎日の投薬・点眼・点鼻

とかを怠らなければ安定を続けることは簡単です。

千葉TNR一斉

3月2日

千葉の県立公園猫のTNR一斉。公園猫93匹が全員捕獲器に入ってきた。これは南関東ならではです。お手伝いさんのレベルは南関東も広島もさして変わらぬのでそこまで恥じるほどは遅れとらん。ちやんと追いついてると思ふ。追いついたらんのは一般市民の意識なんよね・・・。がんばろう広島、がんばろう栃木&がんばろう福島。



今回TNRした52匹のメスのうち29匹が妊婦で墮胎数が125匹でした。41匹のオスのうちケンカ傷があったのは16匹。みんながタマちゃんだと、そりゃケンカにもなるわなあ・・・。出産シーズンになる4月5月は出産直後の母猫が捕獲されてTNRに来たりします。それだとリターンまで2日も3日もお母さんなしで新生児だけで生きなきゃならぬので4月5月は一斉TNRをやめようかな・・・と思ったり・・・そんなことも言っておられんし・・・と思ったり・・・どうが一番ええのか悩ましい限りです。やっぱり動物愛護は『これが正しい!』・・・と言い切れるやり方なんてないんじゃないか・・・。

私は広島市動物管理センターの動かさない殺処分機は【負の遺産】として未来の日本を担う若者たちに「広島市では2013年ま

ペットの王国ブランド

ではここで殺処分という愚かなことをしていたんだ・・・と見せるべきだと思えます・・・なので厳しい映像でしたが「ペットの王国ワンダランド」のリポートしてくれた横尾君と【現実】のこととしてテレビ撮影に協力してくれた広島市動物管理センターにはとても感謝しています。

『どこの都道府県のセンターも撮影はNGです』

【補足】

殺処分機をドリームボックスと呼ぶのは全国共通です。また殺処分日はドリームデーと呼びます。ふざけとるじゃろ!!

神戸地域猫勉強会

飼い犬飼い猫の引き取り理由で現在一番多いのは、飼い主さんが高齢になり病気になるられた、またはお亡くなりになられた・・・というケースです。これはここ数年一気に増えています。有料の終生飼養とセンター(保健所)引き出しと相反する両方から犬猫が来るようになってわかったことがあります。

特に飼い猫の場合いかなる理由があろうとも終生飼養の支援金を支払って安住の地を見つけてもらった子と、

どんな理由があつたにしろ、センターに連れて行かれた子とでは体の細胞が違うのです。

【別れを決断する時】「何があつてもこの子だけは・・・と思う人にずっとお世話されていくんでは違うんです。うんうんです! 飼い猫を引き取る時は飼い主さんと飼い猫を私が引き裂くような気がしてとっても心苦しいですが、その後は『お前は大切



にされてたんじゃね』・
とほっこりします。

神戸TNR一斉

3月13日

神戸TNR一斉会場に到着したのは3月13日朝7時40分。縄張りを持つ猫の世界ではこの時期は特にオス猫はケンカばかりします。顔に傷がある子は気が強い子です。売られたケンを真正面から受けてますから。反対におしりや後肢に傷がある子は気の弱い子なんです。・・・なので傷の位置に寄っては片耳カットではなく両耳カットを施します。去勢されたオス猫は、もちろんケンを売られなくなります。ケンを売られなくなるわけではないので。売られりや買うでしょうしそうなる耳先カットなのかケンカ傷なのかからんでしょ？



TNR・映画・劇

3月20日

【スマイレ堂】

神奈川県北鎌倉のすみれ堂

東日本大震災においての犬猫みなしご救援隊の活動に賛同する形で2011年から始まったすみれ堂は今回で10回目総額125万円ご支援いただいております。

【栃木TNR一斉】

栃木拠点では月例TNR一斉。今月は保護犬も来ていて大にぎわいでした。

【映画上映・トークショー】

3月27日

新潟県上越市高田世界館

(高田世界館は日本最古の映画館)「犬に名前を付ける日」上映トークショー

【キミの手のなかの命】

笹塚フアクトリー「キミの手のなかの命」上演

多頭飼育場不妊手術

3月29日

今日から3日間岡山の多

頭飼育場の犬猫約300匹の不妊手術ワクチン接種その他をやります。

私が岡山県内にある多頭飼育場の存在を知り、それからいろいろとリサーチして多頭の飼い主さんと直接面会したのは今年の1月末。飼い主も最初は純粋に犬猫を助けようと思って保護したのですが・・・犬猫が増えるごとに手が足らなくなり、お金も足らなくなり、すべてが行き詰まるのに5年



もかからなかったようです。

全部で300匹。山口獣医科病院から山口先生と稲葉先生を指名しあとは開業医さんに頼みこみ・・・私の計算だと麻酔係が1名

【できる獣医】が4名5名おれば3日で終る。手術を担当する獣医4名に対し手術台を倍用意して私たちボランティアが準備して、先

生たちがスムーズに手術が始めれるように【獣医師に移動してもらおう方式】を考えました。

この子たちは体調を整えたら譲渡です。私は5月かなあ・・・と思っています。

今年の4月5月は全国TNR一斉はお休みさせていただきます。理由は『もう遅い』から・・・。ちまたではすでに春の子が生まれています。TNRでたまたま捕まった子が出産直後だったら、お母ちゃんが2日も3日も帰らないと子猫は体温保持ができず死んでしまいます。(広島・栃木は通常通り行きます。)



ソフトバンクの「かざして募金」、ジャストビギングで寄付が出来ます。

(<http://justgiving.jp/p/1281>) 皆でまからの一歩

援、よろしくお願いいたします。

今後の予定

▼栃木拠点TNR一斉【4月29日】▼広島フラワーフェスティバル参加【5月3, 4, 5日】▼栃木拠点同窓会【5月4日】

みなしご通信(バックナンバー)みなしご公式ページ(<http://www.minashigo.jp/newpaper/index.html>)に掲載中。

NPO法人(特定非営利活動法人)
犬猫みなしご救援隊
www.minashigo.jp

犬猫みなしご救援隊
 〒731-0234
 広島県広島市安佐北区可部町大字今井田690-2
 TEL : 082-812-3745 FAX : 082-815-2711